

# 「ホビーのまち静岡」推進事業

## 自治体情報

静岡県 静岡市

人口 / 715,637人

標準財政規模 / 161,688百万円

**担当課** 経済局 商工部 地域産業課

**電話番号** 直通 054-281-2100

**実施主体** ホビーのまち静岡実行委員会、ホビー推進協議会静岡、静岡市

**関連ホームページ** <http://www.hobby-shizuoka.jp/>  
<http://www.hobbysquare.jp/>

**事業期間** 平成19年度から平成23年度まで

**関係施策分類** ②

## 予算関連データ

総事業費：1,147,464千円

名称	所管	金額(千円)
緊急雇用創出事業	静岡県	456,288
一般財源	-	691,176

## 施策のポイント

平成22年7月から平成23年3月に開催した「静岡ホビーフェア」では、ホビーミュージアムや実物大のガンダム立像の展示により国内外から多くの誘客が図れ、注目度が高く多くのマスメディア等にとりあげられることとなった。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

シティプロモーションの一環として、製造品出荷額が日本一の『プラスチックモデル』を戦略資源として位置づけ、平成19年度から「ホビーのまち静岡」として実施している。

平成19年度当初は、静岡市が主体となって事業を実施したが、翌年には本市に本社、工場等の拠点施設を置く各模型メーカーが一体となって組織を立ち上げ、国内最大級のイベント「静岡ホビーショー」を核イベントとした「ホビーウィーク」を開催。

国内外に向けて情報発信を行うとともに、より多くの観光客の誘致を図り、誘客交流都市を目指す。

### 2. 取組の具体的内容

- 「静岡ホビーショー」を核としたホビー関連イベントと連携（ホビーウィーク）
- 手作りホビーワールド「クリスマスフェスタ」の開催
- 年間を通じてホビーのPR
- 「模型の世界首都 静岡ホビーフェア」の開催
- 新たな情報発信基地「静岡ホビースクエア」の開設

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- 静岡ホビーショーの来場者（数値目標：8万人以上）  
(H19：80,200人、H20：80,000人、H21：81,000人、H22：81,000人)
- クリスマスフェスタの来場者（3万人以上）  
(H21：35,000人、H22：37,000人)
- 「静岡ホビーフェア」及び「ホビーミュージアム」の来場者  
(目標90万人、25万人、経済波及効果 400億円)  
(実績 1,607,485人、332,038人、489億円)

### 4. 現在までの実績・成果

平成22年度に実施した「静岡ホビーフェア」による機運の高まりを次に繋げるべく、市内模型メーカー各社で組織した「ホビー推進協議会静岡」の運営により、新たな情報発信基地として「静岡ホビースクエア」が開設された。模型メーカー数社の協力により開設されたミュージアムは、全国的にも例がなく、報道各社に取り上げられ、「ホビーのまち静岡」としてより一層静岡市の認知度の向上が図られた。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

平成22年度に実施した「静岡ホビーフェア」の開催においては、キャラクター等の適正使用に際し、権利関係について協議を実施することが必要で、メーカー各社と綿密な連携を図ることが重要である。

### 6. 今後の課題と展開

今後は、「ホビーのまち静岡」としてより一層のPRに努めるとともに、プラモデルをはじめものづくりに関して「見て・触れて・感じる」ことができるよう「静岡」のイメージの向上に努めたい。